

題字は 長谷川徳石

# 暗礁に乗る？ 三校問題

## 引出物が多すぎる

### ぐらつく教委の青写真

豊川市睦美、三上、麻由三校の統合問題は、去る十月十九日各校区から選出された校地調査委員(各校区毎に四名)十二名が、市役所に曾田和之教育委員長と初会合して、今後の問題について協議したが、果して三校がどのような形で統合され、どのような学校が建されるのか、市議会方面の様を探ってみると、あまり明るい見通しとは言えないようだ。

三校を統合しようとする発端から話を始めないと分らない。教育委員会は三校の児童数が、年々減少し二つの学年を合せても、学校に足りない、三上小をほぼ近々複式授業という学校を減らし、先生も減られる運命にある。その場合減っていく諸施設や文庫数、果して満足な教育ができるかという点を考えると、今のうちに三校を統合して、他の学校と劣らない施設をする必要がある。それと一つは統合による国の補助だが、打ち切られない態にからないと、その後は全額市で持たなくてはならなくなる。

した教育委員会は、予算権を持たない立場から、三校統合の推進方法を三校区地元民の要望という姿勢にして、予算要求を早く、まず地元校民のPRにかかった。本年春から半年以上かかって、やがて校民が統合、踏み切るまでこぎつけた。

牧山市長も三年計画でその位ならなら出来ようと考えている。ところが建設計画を設計してみると、二十八百万円になる。鉄筋コンクリート建、講堂もあるプールも作る。こんな立派な学校を地元負担で作るのだから、統合を承知してほしい、と教委は地元へつて廻った。旨引もつけ外だともいう。そうなる教委が、披けた大風呂敷をどうして喜ぶかが、三校区は承認した。驚いたのは文教委員長「おいおい、そんな御馳走を並べていいの、か、も出来なかつたらどうする」とい

えは教育委員は「その時はわじやめるか、他の土木衛生産業をめて統合へ金をまわすか。議員市長から議会側には内々千百万円の話はあったらしい、六十八百万円のうち起債補助が千七百万円だから、市費の持出しは四百二十万円で、議会はとんでもない話だ」といっている、プールなどの統合を承知してほしい、と教委は地元へつて廻った。旨引もつけ外だともいう。そうなる教委が、披けた大風呂敷をどうして喜ぶかが、三校区は承認した。驚いたのは文教委員長「おいおい、そんな御馳走を並べていいの、か、も出来なかつたらどうする」とい

日本車輛も進出か  
旧豊川工廠敷地の余っている分は、工機部豊川分署の隣り一万六千坪がある。この敷地を本車両が松下申請を移局に出た。という話を豊川市役所の某関係職員が洩らしていた。この敷地の青写真を書きかき、これを地元が承知するかどうか、これから議会に話をして議会が承知するかどうか、それとも統合を一旦

三校(睦美・麻生  
田・三上小学校)  
が統合し、新小  
校をつくる件で、  
教育委員会の描い  
た青写真と予算面  
で大きな隔たりが  
生じ、暗礁に乗り  
上げていることを  
地元紙は伝えてい  
る。

豊川市民新聞社  
編集責任者 清原 泉  
駅前通り2の58 電話4463

森下時計店  
豊川町・電三五六一

豊川市教育委員会が学校教育のら体育館、プールなどの建設予算とところがこの校地決定でも、地主機会均等をはかるため同市睦美、の見通しが立たない結果となり、に事前に連絡せず一方的に決めた麻生田、三上小学校の三校統合に一部校区から、条件通り実現できりして地主を怒らせるなどの失態乗り出してからすでに一年有半をねば統合を白紙に戻す、と強硬なを演じ、このため買収の接渉はこ経ているが、未だに新校舎建設用態度に出られ、同教委は全く苦しの次にして校地位置を正式に決めたの話がまとまらず、敷地造成委員立場に立たされる羽目となつたが、これまた石原区民と牧野区民が境界線でも未だ決着がつかない状態で、校地造成委員も地主選出市議を仲介役に頼むなどして解決を急いでいる折柄、麻生田校区のうち元村校区民から、こんな状態なら統合せずともよい、と反対の声が上がったもので市教委の善処が強く要望されている。

から、さいきん麻生田小学校区民の間から、こんなことなら無理に統合はしなくともよい、という反対の声が上がリ、こうした空気は他校区にも広がるのではないかと市教委を慌てさせているが市教委では面子にかけても統合を成し遂げねばならない立場にあるだけに成行きはきわめて注目される。

三校統合問題は一昨年暮、県の学校統何方針に基づき学校の機能均等をはかるため同教委が計画、地元各校区民と約一カ年にわたる話し合いが続けられた。統合の条件として、新校舎は鉄筋コンクリート建、体育館、プールなど建設するといふもので、各校区ともこの条件をのみ統合にふみ切ったので、三校統合問題は一応軌道に乗った。しかし校区民全部が統合に賛成したわけではないため、同教委が示した条件は市、議会と事前に話し合いがつかない手落ちか

# 三校統合 苦しい

＝麻生田に反対機運＝

## あわてる市教委側

これに対し曾田教委長は、校地の問題は大きな問題ではない、石原、牧野とも境界線と譲歩し合うような案を提示してあるから解決も時間の問題だし、麻生田校区の反対も実情を調べてみると、元村の一部校区民の反対だけのようだからさほど気にすることはないと案外樂觀的にみうけられるが、

豊川  
しかし三カ年ないし四カ年計画で条件通り体育館、プールを建てることで各校区が納得、新校舎建設敷地として同市三谷原石原地内に一万九千八百平方メートル(六千坪)を決めるとともに校地造成委員会を設置して、造成を進めてきた。

十月一杯という委員長任期中に実現させると大見得を切り不評を買った曾田委員長も、校地問題が解決してもまだ先に、用地買収という大きな問題が残され難航が予想されているだけに苦しい立場となった。

# 統合校建設に反対

## 豊川市 各町へも影響か 麻生田町

【既報】豊川市が一部農村地帯の人口の将来的減少に伴う過少規模教育小学校の解消及び校区の再編成を旨とし、同市東部農村地帯の三上、睦美、麻生田の三小学校を統合して適正規模の教育校を建設しようとする統合校の建設計画をたて、このほど各町へ校地造成のため用地費交渉に入ろうとしている。

このほど各町へ校地造成のため用地費交渉に入ろうとしている。麻生田小学校の整備拡充に力を入れ、

谷川、大橋、上野、麻生田の六町があり、このうち統合校に地理的に近くなる谷川、一栗などを除いて反対意見が強かったが、ため、従来の批判が強い反対に

を押し進め、特に目立った学校を存続させようではないかと

る計画案を批判的な姿勢で見守り、

動きはみせず、市教委の推進する計画案を批判的な姿勢で見守り、

上、統合校の建設は適正規模教育という理想に近づけるという確信がある。

一つの大事な要素とするに際しては、慎重に検討する必要がある。

話し合えば、必ず理解が深まり、不信感の解消が図れる。

このころは再四個々話し合っ、ほんまの教育理念を理解してもらえようと思っ、

たい、と語ら、あまでも統合校の建設を推進する意欲を燃やしている。今後の折衝とその成の行きが注目されている。

三校統合での新小学校建設に向け、校地造成の用地買収交渉に入ろうとしていた矢先、

当初から統合反対を唱えていた麻生田校区の麻生田町が

町民大会での意見投票の結果、三分の二以上の多数で統合反対を可決。

理由は、以下の三点。

① 統合校の計画案が市の財政的な裏付けに伴わず、当初案からプール、体育館が外れた。同地区の人口に対し、同地区内の上野地区に五か年計画で約百戸の市営住宅団地が建設される運びとなった。

② 将来減少が確実視されている同地区の人口に対し、同地区内の上野地区に五か年計画で約百戸の市営住宅団地が建設される運びとなった。

③ 東名高速インターチェンジに関連し工業団地造成計画が発表され、市教委が説明したところと根本的な違いがあった。

と根本的な違いがあった。

と根本的な違いがあった。

と根本的な違いがあった。

と根本的な違いがあった。

三校統合での新小学校建設に向け、校地造成の用地買収交渉に入ろうとしていた矢先、当初から統合反対を唱えていた麻生田校区の麻生田町が町民大会での意見投票の結果、三分の二以上の多数で統合反対を可決。理由は、以下の三点。① 統合校の計画案が市の財政的な裏付けに伴わず、当初案からプール、体育館が外れた。同地区の人口に対し、同地区内の上野地区に五か年計画で約百戸の市営住宅団地が建設される運びとなった。② 将来減少が確実視されている同地区の人口に対し、同地区内の上野地区に五か年計画で約百戸の市営住宅団地が建設される運びとなった。③ 東名高速インターチェンジに関連し工業団地造成計画が発表され、市教委が説明したところと根本的な違いがあった。

【既報】豊川市が一部農村地帯の人口の将来的減少に伴う過少規模教育小学校の解消及び校区の再編成を旨とし、同市東部農村地帯の三上、睦美、麻生田の三小学校を統合して適正規模の教育校を建設しようとする統合校の建設計画をたて、このほど各町へ校地造成のため用地費交渉に入ろうとしている。

このほど各町へ校地造成のため用地費交渉に入ろうとしている。麻生田小学校の整備拡充に力を入れ、谷川、大橋、上野、麻生田の六町があり、このうち統合校に地理的に近くなる谷川、一栗などを除いて反対意見が強かったが、ため、従来の批判が強い反対にを押し進め、特に目立った学校を存続させようではないかとる計画案を批判的な姿勢で見守り、動きはみせず、市教委の推進する計画案を批判的な姿勢で見守り、上、統合校の建設は適正規模教育という理想に近づけるという確信がある。

一つの大事な要素とするに際しては、慎重に検討する必要がある。話し合えば、必ず理解が深まり、不信感の解消が図れる。このころは再四個々話し合っ、ほんまの教育理念を理解してもらえようと思っ、たい、と語ら、あまでも統合校の建設を推進する意欲を燃やしている。今後の折衝とその成の行きが注目されている。

三校統合での新小学校建設に向け、校地造成の用地買収交渉に入ろうとしていた矢先、当初から統合反対を唱えていた麻生田校区の麻生田町が町民大会での意見投票の結果、三分の二以上の多数で統合反対を可決。理由は、以下の三点。① 統合校の計画案が市の財政的な裏付けに伴わず、当初案からプール、体育館が外れた。同地区の人口に対し、同地区内の上野地区に五か年計画で約百戸の市営住宅団地が建設される運びとなった。② 将来減少が確実視されている同地区の人口に対し、同地区内の上野地区に五か年計画で約百戸の市営住宅団地が建設される運びとなった。③ 東名高速インターチェンジに関連し工業団地造成計画が発表され、市教委が説明したところと根本的な違いがあった。



発行所

# 麻生田小の存置要求

## 三校統合に反対

### 豊川 三町代表が訴える

豊川市駿、麻生田、三上統合に反対し麻生田小学校の存置を希望している麻生田校区の麻生田、大橋、向河原町の代表者約十人は、一日午前、市教委を訪れ、由田教育長にわたした三区民は三校統合から脱退し、麻生田小学校をあくまで存置し、区民の切実な願いを取りもたせ、善処してほしいと、麻生田小学校存置期成同盟会と書いた旗を先頭に立て地区民連署の陳情書を提出、同校の存置を強く訴えた。また統合問題から三区の区長、評議員全員十三人が、二十九日連隊長井上長吉氏に陳情提出している折柄、成り行きをわめて言われる。

麻生田校区は麻生田、上野、大橋、大橋、向河原もこれと同調、協同運動を進めるとなるが、二十九日麻生田が三校統合問題で町民会を閉会住民投票の結果、麻生田小学校の存置を希望するものが圧倒的に多く三校統合を脱退することを決めた

進まず苦しむ立場にあるとき、麻生田校区の歩調が乱れ、統合脱退の線が強く打たれたことほまことに痛く、この難局をいかに乗り切りか注目される。三校麻生田、大橋、向河原の三区

長および評議員宣誓職は、その理由が三区が希望する存置に對し最高諮問機関の評議員会を閉かな

い連区長の態度に、われわれは代表としての資格が認められない、区民に申し訳がないと二十九日よる辞表を連区長に提出するとも、三十日佐藤助役と會員、後任区長が決まるまで、区の納税が滞るよことになるかも知れないから、予め諒承してほしいと申し入れてお

三校統合案は、一年以上が

経過後も、一向に進まぬ

状況。市教委側は、校地造成

が進まず、苦境に立たされた

まま。

依然として、麻生田校区民

は統合に反対。麻生田小学校

存続を求めている。

「麻生田小学校存置期成同

盟会」と書いた旗竿を先頭

に、地区民連署の陳情書を提

出。麻生田・大橋・向河原区

の三区が同調。

同月中旬、ムシロ旗を立て

て、反対デモを市役所前で

敢行。麻生田小存続を求める

運動は、拡大。

やがて三校が統合し、東部

小学校の誕生に至るまで、

様々な紆余曲折があったこ

とを当時の新聞記事からう

かがい知ることができる。